

令和5年度入学 社会福祉学部 一般選抜・前期 試験問題の出典

種別	大問 番号	著者名	著作物名	書名等	版元
総合 問題	1	伊藤 亜紗 編 中島 岳志 若松 英輔 國分 功一郎 磯崎 憲一郎	「利他」とは何か	2021年 P50-56・58より 一部改変	集英社
	2	熊谷 晋一郎	当事者研究—等身大の〈わたし〉の 発見と回復	2020年 P19-24より 一部改変	岩波書店
	3	Eliot R. Smith、 Diane M. Mackie、 and Heather M. Claypool	"Social Psychology in Practice: Aggressive Models in the Media" in Social Psychology: 4th Edition	2015年 P492より 一部改変	Psychology Press
	4	農林水産省	農林水産省が公表した令和元年度 食料需給表(確報)のうち、国際比較 諸外国・地域の食料自給率(カロリ ーベース)の推移(1961-2019)	表 日本および諸 外国の食料自給率 の推移(1965-2015) 改変	農林水産省

令和5年度 一般選抜・前期

社会福祉学部

総合問題 (120分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、9ページあります。なお、下書き用紙が2枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆(シャープペンシルも可)で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 下書きの必要があれば、下書き用紙を利用してかまいません。
- 8 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(配点 140 点)

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(伊藤亜紗編、中島岳志・若松英輔・國分功一郎・磯崎憲一郎『利他』とは何か』、集英社、2021年、pp 50-56・58より、一部改変)

問 1 下線部(ア)~(オ)のカタカナを漢字にきなさい。

問 2 本文中の A に入る適切な文言を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 相手から見返りを得るための求心力
- イ 相手に情けをかけないようにするための自制力
- ウ 自分の行為の結果をコントロールするための計画力
- エ 他者を支配しないための想像力

問 3 下線部(1)「混乱のなかでこそ純粋な利他が生まれるように見える」とあるが、著者がこのように考える理由について、本文の内容に即して120字以上150字以内で答えなさい。

問 4 下線部(2)「相手が入り込めるような余白を持っていること」とあるが、これは具体的にどのようなことで、どのような経験が含まれると著者は述べているか、本文の内容に即して160字以上190字以内で答えなさい。

2

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(配点 140 点)

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(熊谷晋一郎『当事者研究—等身大の〈わたし〉の発見と回復』, 岩波書店, 2020年, pp.19-24より, 一部改変)

問 1 下線部(ア)~(オ)の漢字の読み仮名を記しなさい。

問 2 下線部(1)『見えにくい障害』をもつ当事者は、置き去りにされる可能性が高まる』について、見えにくい障害をもつ当事者とはどのような障害者か説明したうえで、置き去りにされる可能性が高まる理由を、120字以上140字以内で説明しなさい。

問 3

A

 に入るもっとも適切な言葉を、次の選択肢から選んで記入しなさい。

文脈, 原因, 帰結, 条件

問 4 下線部(2)「自分のことは自分だけで決めない」と同じ意味を持つ一文を本文から26字で抜き出して、答えなさい。

- 3 「人の攻撃性にメディアが与える影響」について書かれた次の英文を読み、あとの問いに答えなさい。(配点110点)

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(Eliot R. Smith, Diane M. Mackie, and Heather M. Claypool, "Social Psychology in Practice: Aggressive Models in the Media", in *Social Psychology: 4th Edition*, Psychology Press, 2015, p.492 より、一部改変)

- (注) depict 描写する catharsis カタルシス(想像的経験による感情の浄化)
harmless 無害な diminish 減らす
hostile 敵対的な induce (人に)説いて~させる
ruminate 反すうする(言葉や経験について、くり返し考え、よく味わう)

問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問 2 次の英単語を並べかえて、空欄(ア)と(イ)に入る適切な表現をそれぞれ作りなさい。

(ア) did / play / those / who

(イ) evidence / generally / shows / the / what

問 3 下線部(2) the idea of catharsis(カタルシスという考え方)によると、例えば、TV やゲームで一定の暴力的表現に触れることは、人の攻撃性にどのような影響を与えるものと予測されるか。本文の内容にしたがって日本語で書きなさい。

問 4 形容詞 fortunate(幸運な)に接頭辞・接尾辞が付加することで派生され、空欄

1

 に入れることができる最も適切な英単語を書きなさい。

接頭辞とは、英語の possible → impossible のように語の先頭(左)につけて意味を変えることができる要素のことである。また、接尾辞とは、語の最後(右)につけて品詞を(例えば、動詞から名詞へ、形容詞から副詞へ)変えることができる要素のことである。

問 5 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問 6 下線部(4)の文意を変えず以下のように書き換えられるように、空欄()に入る適切な英単語をそれぞれ1語ずつ書きなさい。

The more people watch violent television, listen to music with violent lyrics, or play violent video games, () () () they tend to be.

問 7 以下の(A)(B)それぞれの英文が挿入される最も適切な本文中の位置を探し、その直後の英単語2つを抜き出して書きなさい。

(A) Media violence also reaches children and adults through video games.

(B) Even a single exposure to violent media is linked with more aggressive behavior.

- 4 次の表は、農林水産省が公表した令和元年度食料需給表(確報)のうち、諸外国・地域の食料自給率(カロリーベース)について10年ごとに示したものである。なお、カロリーベースの自給率は、食料全てをエネルギー(カロリー)に換算して算出したものである。この表について以下の問いに答えなさい。(配点110点)

表 日本および諸外国の食料自給率の推移(1965-2015)

単位：%

国 \ 年	1965	1975	1985	1995	2005	2015
アメリカ	117	146	142	129	123	129
カナダ	152	143	176	163	173	255
ドイツ	66	73	85	88	85	93
スペイン	96	98	95	73	73	83
フランス	109	117	135	131	129	132
イタリア	88	83	77	77	70	62
オランダ	69	72	73	72	62	64
スウェーデン	90	99	98	79	81	77
イギリス	45	48	72	76	69	71
オーストラリア	199	230	242	261	245	214
日本	73	54	53	43	40	39

農林水産省が公表した令和元年度食料需給表(確報)のうち、国際比較 諸外国・地域の食料自給率(カロリーベース)の推移(1961-2019)を改変して作成。

- 問1 表に示された国のうち、ヨーロッパに含まれる国の2015年における平均自給率を計算しなさい。ただし、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで答えなさい。
- 問2 1965年の自給率を基準とした場合、フランスとイタリアの自給率は50年間でそれぞれ何%増加あるいは減少したか計算しなさい。ただし、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで答えなさい。また、減少した場合には、マイナス記号(-)で示しなさい。
- 問3 日本とイギリスの1965年から2015年までの自給率の変化を、フリーハンドで折れ線グラフとして描き表しなさい。ただし、それぞれの国のシンボルは解答用紙の凡例に示しているものを使用し、縦横の軸の目盛りには数字を書き入れること。
- 問4 日本とイギリスの50年間の自給率の変化の特徴を180字以内で記述しなさい。